

## 2月15日：大型株が買われ、VN指数は反発

VN指数は反発。投資家心理が改善し、大型株を中心に買いが広がった。

ホーチミン市場のVN指数は1.41%（20.79ポイント）高の1,492.75ポイントで取引を終えた。同指数は前日およそ2%安で引けていた。

騰落別では266銘柄が上昇、164銘柄が下落した。出来高は前日と比べて26.7%減少した。そのうち売買高は6,640万株、売買代金は19兆2,000億ドン（約8億4,250万米ドル）となった。

大型株が大きく買われ、VN指数は上昇した。前日に大きく売られていた銀行株も買い戻された。VN30指数は1.48%（22.29ポイント）高の1,527.36ポイントで取引を終えた。

同指数採用銘柄のうち、27銘柄が上昇、3銘柄のみ下落した。

マサングループ（MSN）は5.87%高と値上がり寄与度でトップとなった。それに続いてビンホームズ（VHM）、ベトナム投資開発銀行（BID）、ビンググループ（VIC）、ベトコムバンク（VCB）が続いた。

他にも値上がり銘柄にはビンコムリテール（VRE）、ノバランド不動産投資グループ（NVL）、ベカメックス IDC（BCM）、VPバンク（VPB）、ヴィエティンバンク（CTG）、サコムバンク（STB）、ペトロベトナムガス（GAS）、サイゴンビール・アルコール飲料（SAB）が含まれた。

ハノイ市場のHNX指数は0.67%（2.83ポイント）高の423.84ポイントで取引を終えた。

売買高は5,250万株で、売買代金は1兆6,500億ドンとなった。

外国人投資家はホーチミン、ハノイ両市場で合わせて9,697億1,000万ドンを買った。そのうちホーチミン市場では9,767億8,000万ドンが買い越され、ハノイ市場では70億7,000万ドンが売り越された。

## ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利はJSIに帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。